

認定権者記載欄


中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（イ-④）

令和 年 月 日

（宛先）高槻市長

申請者  
 住 所 \_\_\_\_\_  
 氏 名 \_\_\_\_\_ 印  
 （名称及び代表者の氏名）

私は、表に記載する業を営んでいるが、令和2年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、\_\_\_\_\_（注2）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

（表）


※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等

（イ）最近1か月間の売上高等

$$\frac{B - A}{B} \times 100$$

A：申込み時点における最近1か月間の売上高等

B：Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等

減少率 \_\_\_\_\_ %（実績）

\_\_\_\_\_ 円

\_\_\_\_\_ 円

（ロ）最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B + D) - (A + C)}{B + D} \times 100$$

C：Aの期間後2か月間の見込み売上高等

D：Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等

減少率 \_\_\_\_\_ %（実績見込み）

\_\_\_\_\_ 円

\_\_\_\_\_ 円

（注1）本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

（注2）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（注3）企業全体の売上高等を記載。

（留意事項）

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行う必要があります。

【市処理欄】

受付日 令和 年 月 日  
 高街産第 \_\_\_\_\_ 号

認定権者記載欄


中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（イ-④）

令和 年 月 日

(宛先) 高槻市長

申請者  
 住 所 \_\_\_\_\_  
 氏 名 \_\_\_\_\_ 印  
 (名称及び代表者の氏名)

私は、表に記載する業を営んでいるが、令和2年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、\_\_\_\_\_ (注2) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)


※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{B - A}{B} \times 100$$

A：申込み時点における最近1か月間の売上高等

B：Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等

減少率 \_\_\_\_\_ % (実績)

\_\_\_\_\_ 円

\_\_\_\_\_ 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B + D) - (A + C)}{B + D} \times 100$$

C：Aの期間後2か月間の見込み売上高等

D：Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等

減少率 \_\_\_\_\_ % (実績見込み)

\_\_\_\_\_ 円

\_\_\_\_\_ 円

高街産第 \_\_\_\_\_ 号  
 令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。  
 (注) 本認定書の有効期間は、発効日から30日（発効日含む）です。

認定者 高槻市長 濱田剛史 印

## 裏面

(注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

(注2) 「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(注3) 企業全体の売上高等を記載。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行う必要があります。

## 売上高等の減少について

(単位: 円)

最近3か月間の売上高等				
最近の1か月間	最近の1か月に続く2か月間			3か月間の合計金額 (A+C)
年 月 (実績)	年 月 ( )	年 月 ( )	2か月間の合計金額	
A			C	

(単位: 円)

最近3か月間の前年同期の売上高等				
年 月 (実績)	年 月 (実績)	年 月 (実績)	2か月間の合計金額	3か月間の合計金額 (B+D)
B			D	

## (最近1か月間の売上高等の減少率)

$$\text{減少率} = \frac{B - A}{B} \times 100 \quad \text{\%}$$

A: 申込み時点における最近1か月間の売上高等 円B: Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等 円

## (最近3か月間の売上高等の実績見込みの減少率)

$$\text{減少率} = \frac{(B+D) - (A+C)}{(B+D)} \times 100 \quad \text{\%}$$

C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等 円D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 円上記のとおり、相違ありません。 令和 年 月 日

印